

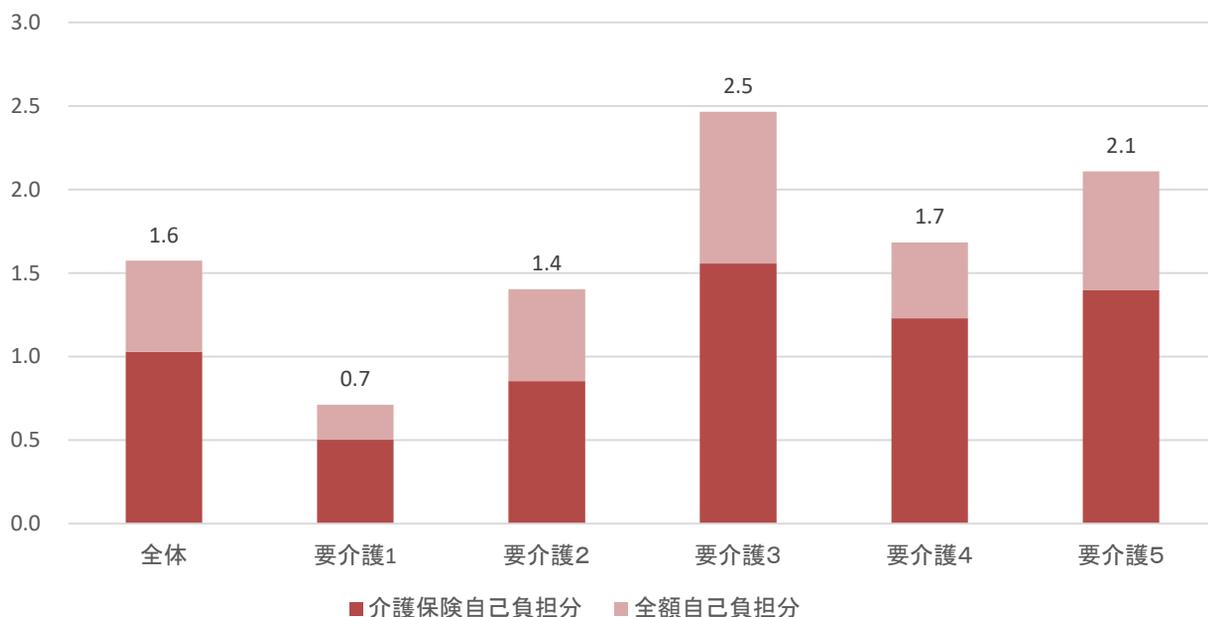
## 結果2 介護サービスへの支出

(2016年6月分について)

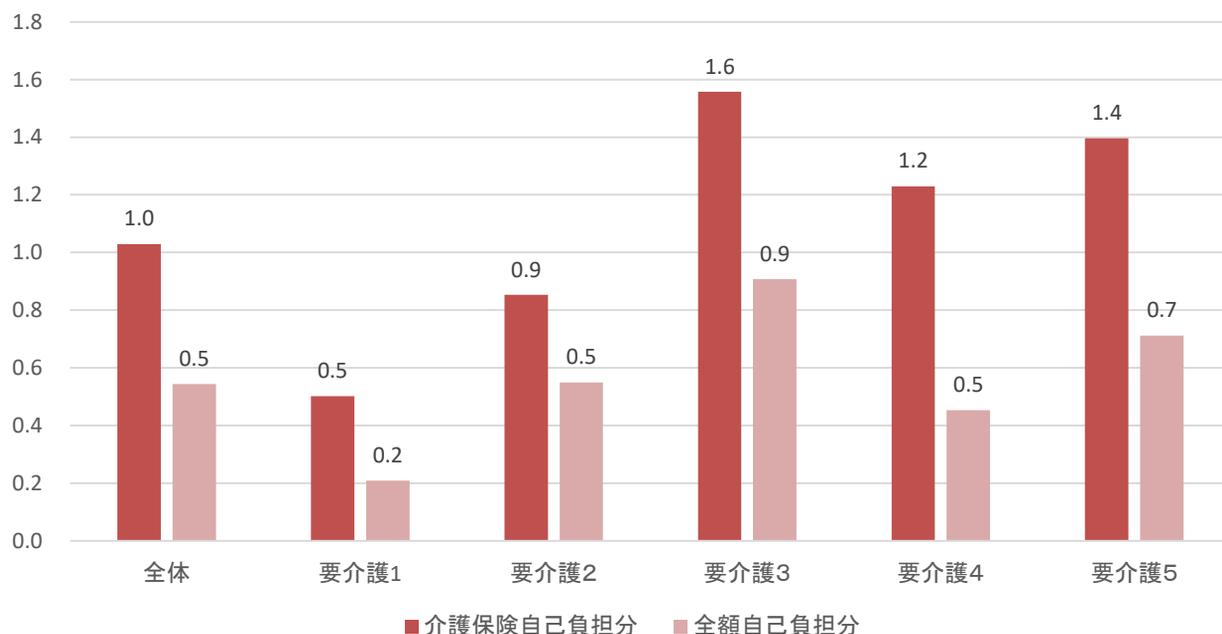
(1人、1ヶ月、平均値、単位:万円)

※小数点2桁以下は四捨五入

### 介護サービスへの支出(合計)



### 介護サービスへの支出(内訳)



## 介護サービスの利用額は1万6千円

介護保険では、要介護度に応じて月あたりの支給限度額が決まっています。限度額までの範囲であれば、サービスの利用に応じて自己負担分は1割(一定以上の収入がある場合は2割)ですが、限度額を超えると原則、全額自己負担となります。介護保険のサービス利用料の1割(一定以上の収入がある場合は2割)自己負担額は全体の平均で1万円でした。また全額自己負担分の全体平均は5千円で、両者を合計した介護保険の介護サービス利用の負担総額は全体平均では1万6千円でした。

多くの世帯では、サービス利用は介護保険の限度額の範囲内であるため、全額自己負担分の支出がありません。一方で世帯の数は多くありませんが、全額自己負担分の支出があった世帯では、平均金額を大きく上回る支出をしていました。そのため支出があった世帯と、なかった世帯とでの金額の差は大きくなっています。

全額自己負担分の支出が発生するのは、(1)保険給付対象外の居宅介護サービスを利用した、(2)一時的に介護保険サービスをたくさん利用した、などの場合です。要介護認定の段階ごとに決められている介護保険の限度額を超過してサービスを利用した場合の利用料は、全額(10割)自己負担となりますので、高額となりがちです。

全額自己負担分のグラフの数字は、全額自己負担で高額の出費があった世帯の影響を大きく反映していることに留意してください。

2016年調査では、要介護度が低い世帯が多く、全体の平均額は低くなっています。また対象世帯数が少ないことの影響にも留意が必要です。

## <詳細データ>

	要介護度	回答数	介護保険自己負担分	全額自己負担分	合計
平均値	全体	243	10,296	5,446	15,742
	要介護1	63	5,027	2,091	7,118
	要介護2	66	8,532	5,496	14,028
	要介護3	55	15,574	9,079	24,652
	要介護4	35	12,298	4,534	16,831
	要介護5	24	13,964	7,122	21,086
中央値 (参考)	全体	243	6,000	0	
	要介護1	63	1,492	0	
	要介護2	66	5,600	0	
	要介護3	55	12,000	0	
	要介護4	35	8,059	0	
	要介護5	24	9,465	0	

※ここでは、①居宅介護サービスにかかる費用の介護保険の対象となる利用者負担分、②保険給付対象外の利用者負担分を集計しています。